

# 新任教員 自己紹介



上原明子先生

総合教育系講師  
担当科目：日本語（聴解・読解・文法・総合）、  
日本研究、表現技法  
趣味：朗読、アイリッシュハーブ、水彩画

「心を高くあげよう…」先日の月曜礼拝に参加した折り、この賛美歌のフレーズが心に響いてきました。心を高くあげて生きる、なんと潔く、そして難しい生き方でしょうか。

私は、昨年の10月に、ここ沖縄キリスト教短期大学の総合教育系専任講師として採用され、現在、外国人学生への日本語教育と、日本人学生への教育を行っております。専門は、日本語学と日本語教育です。特に、大学機関における日本語教育と母国語教育、現代日本語の形容詞の意味的な研究に関心を持っております。

首里高等学校から琉球大学法文学部文学科（国文学専攻）へ進み、そこで、研究者として、そして、教育者としての生き方を示してください

## 人事異動

区分	発令年月日	氏名	異動内容
昇格	1998年4月1日	山里恵子	英語科教授
昇格	1998年4月1日	渡久山朝裕	保育科助教授
採用	1997年10月1日	上原明子	総合教育系講師
採用	1997年8月1日	嘉陽田直子	財務課書記
採用	1998年4月1日	友利道明	情報センター書記
退職	1998年3月31日	中村敦	情報センター主任

### 編集後記

休暇中のキャンパスは一見、閑散しているが、大学の機能が中断している訳ではない。淀みなく展開する活動の中から若干紹介する。

同時通訳講座が多数の応募者の中から選抜された受講生を対象に行われた。今や本学の目玉行事の一つ。成功裡に終了したことは打上げの場での雰囲気で察せられた。その会場となったユニオンで、翌週はキリストの同窓会。実行委員の粋な計らいで、前座に著名なソムリエによるワイン講習会が組まれた。平瀬・照屋の名コンビによるワイン談義に統じて世界の銘酒の賞味会となる。司会の東風平（森山）涼子の頬は赤みを増し、昼食を我慢して参加した漢那先生はますます饒舌になり、原学長は明窓淨机が瞑想上戸に変じ、同窓会の知花牧師は、イエスの血とばかりに赤ワインをたしなんでおられた。ワイ

ンを含んだ口コミで来年は参加数が急増するのでは。

奥のゲストルームでは学報委員（渡久山・宮国・島袋・山原・吉濱）が最終稿のチェックに余念がない。卒業生の活動を文字どおり目の当たりにし、その多様な活躍ぶりに瞠目する。一層の飛躍を祈るのみ。学内人事異動あり。執筆依頼から印刷会社との連絡まで、一手に担当した吉濱幸子はその任を解かれ総務課で本号を手にすることになる。（島袋忠雄）

お詫び  
学報42号に誤りがありました。下記の通り訂正してお詫申し上げます。  
P.11, 32期保育科卒 泉貴子 → 喜舎場 泉  
“泉＆やよい”の益々のご活躍をお祈りします。  
企画課



# 沖縄キリスト教短期大学

# 学報

## 国際交流



学長 原 喜美

「国際交流」「異文化理解」という言葉は、本学では決して珍しいことでなく、私達の日常生活の中に深く浸透し、異文化的環境が形成されつつある。教員の構成から言っても、4名の専任の先生方、Mr. Gray、Dr. Allison、Mr. Ross、Dr. Jacobsen を初めとして、非常勤の先生方が15名も教えて居られ、その先生方は、米国、英国、韓国、中国から来られた方々である。また学生達は20名を超え、中国、台湾、米国、フィリピン、ペルー、ブラジル、アルゼンチン、韓国などの諸国から留学している。このように沖縄に居ながらにして、国際交流ができるることは、これらの方々のお陰であり、異なった文化をもたらして下さる方々は、実に本学にとって貴重な財宝である。

夏にはMSU（ミシガン州立大学）へ、春にはハワイ・コミュニティ・カレッジへ学生達が先生方と共に約1ヶ月間研修に出かけることも、今年で6回を重ね、益々学生達の意識も高まり、幸いである。この他単独で、米国、オーストラリア、



第3回  
フィリピン  
フレンドシップ  
キャンプ  
9/4～9/10  
フィリピンガールズカウト連盟の協力により  
社会福祉施設の  
見学などを行った。



第1回  
台湾フレンド  
シップキャンプ  
8/19～8/27  
台湾基督長老教会の協力によ  
りバイソン族、  
ブン族の若者  
との交流等を行  
った。

## 第43号

1998年10月1日  
沖縄県西原町字翁長777  
TEL (098) 946-1240・FAX (098) 946-1241  
発行／学長 原 喜美  
編集／学報委員会  
ホームページアドレス  
<http://www.ocjc.ac.jp/>

台湾、ニュージーランド、シンガポール、韓国、フィリピンへ留学する人も30名を超える。特に本年度は、卒業生、伊波由佳さんが2年間のアテネオ・デ・マニラ大学及びフィリピン国立大学での学びを終え帰郷した。また仲里和花さんは、フィリピン女子大学を優秀な成績で卒業し、直ちに、JVC山形の駐在員として、現地採用され、専門の社会福祉学を生かしてカウンセラーとして勤務している。桃原多恵子さんは、フィリピン国立大学へ修士論文を提出した。

尚、1997年度はフィリピンの二大学と正式に国際交流の協定を結ぶことができた。

1. フィリピン女子大学とは、1997年8月27日、同大学理事長 The Hon. Helena Z. Benitez と本学学長 原 喜美（神山繁實宗教部長陪席）との間で協定書が交わされた。

2. アテネオ・デ・マニラ大学とは、1998年3月18日、同大学において、学長Fr. (Dr.)Nebres と本学学長 原 喜美（下地玄毅教務部長陪席）との間に協定書が交わされた。これで、本学は海外の13の大学と協定を結ぶことができたことを感謝をもって報告させていただく。

### 與儀圭子記念奨学金の設立

1994年1月6日激しい雪の中で不慮の事故のため召天された與儀圭子さん（ノースウエスタン大学留学中）を記念するために基金3万ドルの奨学金を設けることができ深い感謝である。この奨学基金はノースウエスタン大学に設定し、ノースウエスタン大学と本学が折半して分担した。本学の分担金のうち、1万ドルは與儀圭子さんのご両親のご寄付により、5千ドルは本学関係者（圭子さんの同窓生を含む）のあたたかいご厚志により集められた。この基金から果実による、奨学金（約1千500ドル）はノースウエスタン大学に社会福祉専攻を目的として、留学する本学の編入生に優先的に与えられる。



## フィリピンでの国際交流

34期英語科卒 仲里和花

フィリピンは国際交流の豊かな国です。英語が公用語として普及している。長い植民地時代に鍛えられた適応能力、忍耐強さ、どんな文化も快く受け入れる柔軟な国民性など、フィリピンは他のアジア諸国と比較しても外国人を受け入れる地盤のできた国ではないでしょうか。

この様な利点もあって、学生時代は韓国、中国、台湾、ベトナム、インドネシア、マレーシア、インド、バングラデッシュ、パキスタンなど様々な国籍を持つ人々と交流する機会が与えられました。その国々によって国民性も色々。文化や習慣、歴史の違いから意見も対立したり、受け入れられない部々もでてきます。それでも、その人の人格（思いやり、強さなど長所部分）に触れて、好意を持つようになると（時には、時間や忍耐、努力も必要）、違いを越え、お互い理解できるようになるものです。

現在、日本国際ボランティアセンター山形のスタッフとして、日本から帰国したフィリピン女性達の社会復帰を支援しています。彼女達の殆どは、エンターティナーという特殊な形で日本へ出稼ぎに行き、様々な問題を抱え帰国、現在もなお、日本での経験が尾が引き、故郷での社会復帰を困難にしています。学生時代とはまた違った、問題と一緒に分かち合い、精神的支えとなって障害を乗り越える助けをしていく。彼女達との深い心の交流が求められ、試行錯誤の状態が続いている。

## 私の国際交流

38期英語科卒 伊波由佳

皆さんは“Balot”（バルー）を知っていますか。“バルー”とはフィリピンの珍味として知られ、卵がひよこになる直前にゆでたもので、フィリピンの人達が大好物とする食べ物です。フィリピンに行くと必ずという位“Balot食べた”と、聞かれます。私もその“バルー”を食べました。見かけとは違って結構おいしいです。それを見ていたフィリピンの友人達はとても喜んで感激していました。

あの日本の納豆をほおばり“おいしい”という外国人を日本で見るようなものなのかもしれません。“郷に入れば郷に従え”との諺のように、その文化を尊重し自分自身を順応させていくことが、異文化の中で生活していくうえで大切なだと感じました。国際交流として外国語やその伝統文化を学んだりと交流の方法は色々ありますが、異なる国の食べ物を味わいながらの国際交流も時にはいいものではなでしようか。

私は“バルー”との出会いをきっかけにフィリピン留学していた頃には沖縄の味をフィリピンで、そして帰国後にはフィリピンの味を沖縄の家族や友達に紹介し、国際交流をしています。



## 私の将来・私の夢

保育科2年次 包 玲玲



4年ほど前、保育者になりたいという気持ちを初めてもちました。保育者は子供に対する情熱だけではなく、専門的知識も必要なものだと思います。

私がカリ短で保育を勉強してから、もう1年がたちました。保育を勉強すればするほど、難しいと思っています。それでも、私は保育者になりました。

いので、一生懸命頑張って、必ず達成させたいという気持ちをもっています。カリ短を卒業したら、まず、保育園で1年間研修し、次ぎに、カリ短で学んだ知識と実践的な経験を活かして、自分の保育園をつくります。

しかし、保育園をつくった後でも、勉強はまだ終わりません。その後も、新しい知識や理論を取り入れた保育を行うため、ますます頑張らなければならぬと思います。

私の将来の目標は台湾に帰って、保育園をつくることです。明るくて、思いやりがあり、健康な子供達が育っていく理想的な保育園をつくることが私の夢です。

## 特別講演会

### 演題「心の風景とドラマ」

辻 悟 先生

去った1998年5月23日（土）に本学チャペルにて特別講演会が行われました。これはある研究会の折りに来沖なさった辻悟先生をお招きして開催されたものです。

辻先生は関西を中心にご活躍なさっている精神科医で、最近まで治療精神医学研究所の所長をなさっていました。「心の風景とドラマ」という演題で、精神障害者の心の内で起こっていることをいくつかの事例を用いながら講演していただきました。

本短大の学生、教職員、そして一般の社会人を合わせて250名以上が参加し、大変充実した講演会となりました。学生達のレポートには、「精神障害者も人間です。人間だからこそ精神が病むのです。」というお話を聞いて、私が偏見を持っていたことがわかりました。」「思っているだけの世界と現実の世界の区別を常に意識して、現実に起こる色々なドラマに直面していこうと思いました。」という内容の報告が多く見られ、強いインパクトを与えられたことが伺われました。



### 愛隣園学習ボランティア レインボークラブ表彰される

きちんとやるようになった。学校でも生き生きしてきた等の成果があらわれてきています。

レインボークラブでは今回の受賞を契機に、愛隣園の児童を支援し、共に生きる社会づくりに励みたいと意欲を燃やしています。

児童養護施設・愛隣園で学習ボランティアをしているレインボークラブが7月4日、国際ソロプロチミスト沖縄から青少年ボランティア賞を受けました。授賞式には保育科1年仲座美香さん、大城ひとえさんが招待されました。

レインボークラブは1996年5月に愛隣園の園児の学習意欲と基礎学力の向上を目的に結成され、本学学生50人程度が週4回活動している学習ボランティアグループです。

児童養護施設の園児は全般的に学習意欲や基礎学力が低く、このことが彼らの社会的自立を阻害していると言われています。

学習ボランティアのこれまでの取り組みを通して、落ちつきのなかった子が落ちついて椅子に座って学習できるようになった。課題を与えると、





## 本学の情報教育の現状

情報センター長 漢那憲治

本学の情報教育環境構築は、昨年5月末に完成し、ウインドウ環境での情報教育が可能となった。このシステムのことでコンピューター・リタラシー教育が開始された。

今年で2年目を迎えたわけだが、学生および教師の利用が当初の予想をはるかに上回り、嬉しい悲鳴をあげている。夏休み直前、ついに情報センターのサーバーがパンク寸前の状態に追い込まれた。

現在、「コンピューター・リタラシー」科目は、全学生必修で提供されている。英語科の「英作文Ⅰ」では、電子メールを使って課題を提出させている教師もいる。さらに、「特別研究」ではインターネットを利用して情報収集をさせている。と言う具合に、色々な科目で活用されている。最近、レポートはほとんどワープロ打ちで提出される傾向にあり、学生のコンピューター室利用が急激に増えている。これまで、1教室（PC40台）を午後8時まで開放していたが、それでは追いつかず、2教室を開放せざるを得なくなった状況である。これも、学生が自由にネットサーフィンを楽しんだり、ホームページや電子メールを通して、世界に自らの情報の発信をしている証左であろう。

さらに、情報センター付属の学習室にはPC20台が設置され、その内15台にはCALLシステムが導入されて、英語学習が対話形式で自習出来るようになった。一日平均20名の学生が利用している。

今、学生の利用で問題になっているのは、基本的操作をマスターしていない為、アプリケーション・ソフトの操作方法やシャットダウン処理をせずに電源を切り、ハードディスクを壊すケースがある。ネットワークで繋がっているので、全体に迷惑を掛ける恐れがある。よって、全員が安心して利用できるように、ネットワークシステムを理解し、責任をもって利用するといった「ネチケット」を後期からは徹底したい。

つい最近、本学のホームページ（日英両版）を開設した。直後、米国より28期生の1人から、電子メールが届いた。今や、地球は狭いのである。今後、より快適なネットワーク環境とユーザ環境を目指していきたい。



## コンピューター・リタラシー (電腦能力の時代へ)



大城宜武

本学に、電腦網がやって来た。1997年6月。従来デスクトップで稼働していたパソコンを総入れ替えの上、ネットワーキングし、かつすでに図書館に導入されていた学術情報センターのインターネット専用回線SINETに接続。インターネットに繋がったのだ。

この年、4月より、一年生全員必修の「コンピューター・リタラシー」なる科目が開設され、キリ短大もいよいよ電腦網時代に突入したのである。コンピューター・リタラシーでいうリタラシーとは、読み書き能力のことだ。コンピューターを自由自在に駆使し、情報の検索・取得・加工・創造・表現・通信のスキルの育成を目指している。

ただし、コンピューターについては触ったことがありません……という学生がほとんどなので、いわば超初心者の集団に、まずコンピューターの操作のスキルを得させることに目標を設定した。第一歩はキーボードに慣れることだ。

受講生のモラルは高い。とりわけインターネットアップでは寸暇を惜しんで、サーフィングをしているし、せっせと電子メールも送受信しているようだ。いつでも、コンピューター教室や自習室は大にぎわいである。教育的アカウンタビリティも高いといえよう。

コンピューターは道具であって目的ではない。コンピューターを効率的に活用し、学習や、研究を推進し、生活を、人生を豊かにすること、これが電腦能力の要諦である。

学生部長  
喜友名 静子



## 就職セミナー

就職協定廃止2年目。昨年は駆け足で走り続けた就職対策であった。今年も昨年以上に学内外の就職関連行事が早くに実施されている。就職について3つの点 (1)就職関連行事 (2)実施方法 (3)課題等について述べてみる。

### (1) アカデミックなオリエンテーション

#### 1 「キリ短で学ぶ」

主としてシンポジウム形式で行われ、教師、在学生そして卒業生の側から課題を提供し、討議をします。

#### 2 「各科集会」

英語科、保育科の両科に別れて、それぞれの専門的なオリエンテーションとなります

### (2) 建学の理念についてのオリエンテーション

建学の基礎リスト教について理解を深めるために、劇やシンポジウム形式で行われます。



### (3) 人間関係ネットワークの構築

研修全体の底流となっている「出会い」の重視であります。現代社会に希薄になりがちな人間関係を円滑にするために、新しい友人や教師たちとの交わりを通して、相互に理解を深めることを目的にしております。

毎年430名余の大集団のキャンプは、その準備及び実施に恐ろしい程の時間とエネルギーを費やしますが、キャンプの後は、キャンパスが活気づき挨拶を交わす声が多くなりますのでキャンプの意義は大きいように感じます。





募金へのご協力ありがとうございます。ここに  
感謝をもってご報告させていただきます。  
指定交付(1997年6月1日から1998年7月31日まで)

指定寄付（1997年6月1日から1998年7月31日まで）

個人 22,341,323円

個人 22,341,323円

団体 14,512,513円

合計 36,853,836円

四年生制大学設置資金

第一般

謝喜屋	森展茂	ダ子	助男	計
洲	武昇	静新	一ド	850
系	敷	オ	忍	
平	和田	深り	つ子	
サ	豊	博貞	江茂子	
系	洲	森	正雄子	
平	敷	馨	子子	
和	田	郁	子	
サ	藤	靜	和	
系	井	博	よ	
平	敷	洋	子智	
和	元	洋	明裕	
サ	宮	和	幸子	
系	花	博	喜子	
平	阪	良	幸成	
和	浜	康	幸	
サ	野	根	房	
系	又	吉	洋	
平	新	城	譲	
和	龟	川	ミチ	
サ	名	口	子	
系	野	山	希望	
平	内	渡		
和	福	石		
サ	知	念		
系	前	西		
平	山	田		
和	赤	嶺		
サ	川	根		
系	高	江		
平	大	城		
和	新	垣		
サ	高	松		
系	置	良		
平	名	希望		

宗教關係

当真 氏子 10  
真喜志 淑子 10

アキ  
重松  
武  
おりえ  
邦保  
力也  
一郎  
重弘

城川屋	清司	10,000	比嘉島袋	米子喜代子	50,000 10,000
垣克美	信一	10,000	4期生	大城宣太郎	100,000
底波登	信栄	10,000	5期生	賀數紀子	10,000
波田川	弘昭	10,000	6期生	徳山洋子	20,000
波川波	多美子	10,000	7期生	古謝竹子	10,000
波藏	久善弘	10,000	8期生	宮本寛忠	10,000
波保	一政則	10,000	9期生	吳屋律子	10,000

正幸	10,000	比嘉	由直	30,000
惠昌	10,000	牧山	綾子	10,000
康剛	10,000	仲村	恵子	10,000
名興	10,000	仲里	佐代子	20,000
勇	10,000	阿波根	弘子	30,000
是井	10,000	8期生		
川取	10,000	新垣	末子	10,000
芳則	10,000	9期生		
慶次	10,000	大城	加代子	10,000
嘉田	10,000	金城	三枝	10,000
村城	10,000	新里	ヨシ	50,000
里真	10,000	10期生		
城富	10,000	眞當	裕子	10,000
高川	10,000	与那城	光子	10,000
村村	10,000	伊礼	ヒロ子	10,000
城富	10,000	11期生		
高川	10,000	吉永	紀子	10,000
村城	10,000	上地	洋子	10,000
村城	10,000	大城	定喜	30,000
村城	10,000	恩河	久子	10,000
村城	10,000	12期生		
城富	10,000	嘉数	善昭	30,000
村城	10,000	漢那	和子	20,000
城富	10,000	塙部	えみ子	10,000
村城	10,000	樺木	ケイ子	20,000
城富	10,000	大丸	節子	10,000
村城	10,000	山川	ひとみ	30,000
城須	10,000	佐久	田	10,000
泊地	10,000	大	子	
正繁	10,000	正義	弘	
雅子	10,000	隆明	正雄	
正繁	10,000	美吉	正雄	
正繁	10,000	義雄	正雄	

景一	10,000	与那嶺	尚子	10,000
忠夫	10,000	城間	米子	10,000
鄭士郎	10,000	又吉	恵子	10,000
征吉	10,000	杉本	弘子	10,000
祥定	10,000	越沼	小夜子	10,000
雄三	10,000	宇根	明美	10,000
義博	10,000	14期生		
淨浩	10,000	宮良	光子	10,000
治仁	10,000	平良	弘子	10,000
盛重	10,000	仲地	純子	10,000
典三	10,000	長田	由美子	20,000
義連	10,000	鈴木	紀子	10,000
義連	10,000	新垣	睦子	10,000
義連	10,000	喜名	洋子	10,000

山 貴	尚和	10,000	15期生	豊見永	清美	15,000
袋 露	賢征	10,000		山城	そえ子	30,000
城 城	凱宣	10,000		渡久地	耐子	10,000
屋 敷	啓三	10,000	16期生	松島	政美	10,000
久 川	宏	10,000		外間	瑞美子	3,000
川 城	崇賢	10,000		前田	睦子	10,000
城 城	健次	10,000		比嘉	悦子	20,000
城 城	文雄	10,000		名嘉	早苗	20,000
原 波	喜輝	10,000		與那城	洋子	20,000
根 昌	根	10,000	17期生	神谷	キミ子	10,000
莉 幸	春次	10,000		平安座	恵子	10,000
原 原	幸雄	10,000	18期生			
場 盛	盛二郎	10,000				
城 城	浩	10,000				
城 成	成一	10,000				

里垣明進	10,000	金城稻子	30,000
城幸子	10,000	高置真一	30,000
野川盛裕	10,000	東江加代子	10,000
城直宜	10,000	19期生	
喜志春龍	5,000	伊佐三千代	10,000
袋近栄	5,000	20期生	
良波正吉	5,000	森田弘美	10,000
橋川清順	5,000	仲真利枝子	10,000
良嶺リエ子	5,000	祝誠靜子	20,000
地勝彦	5,000	21期生	
念政夫	5,000	辻田登美子	20,000
里宋信	5,000	上江田裕美	10,000
	5,000	名嘉真正枝	10,000
	5,000	華澤すが子	10,000

久盛 康  
砂川 留美子  
日本 恵道  
10,000  
3,000  
22期生

入端 立美	1,000	与儀 崎山	しのぶ 弘美	10,000 10,000
計	3,144,000			
<b>同窓生・在学生</b>				
期生				
栗国 悅子	60,000	23期生	久美子	10,000
西原 文子	10,000		新田 明美	10,000
匿名希望	20,000		徳本 由美子	20,000
期生		24期生	仲枝 春名	10,000
			内間 恵美子	10,000
			木脇 清美	10,000
		25期生	上原 こづえ	20,000

上地 恵	10,000	島 公枝	20,000	當山 みわ	10,000	新島 正子	50,000
26期生		下地 周子	10,000	七重子	5,000	陽一	50,000
西村 たづ子	10,000	玉城 恵美子	10,000	紗知子	5,000	良子	50,000
渡嘉敷ゆかり	10,000	友知 三都子	10,000	美香	2,000	宏侑	30,000
城間 郁代	10,000	山城 ありさ	10,000	豊崎	5,000	次知花	30,000
宮城 周子	15,000	黄 君豪	30,000	上地 由美子	5,000	真康	30,000
譜久山 祈子	10,000	美幸	5,000	上原 かな子	5,000	智子	30,000
27期生		国吉 まりあ	10,000	山本 理恵子	5,000	眞智子	30,000
知念 美津代	10,000	高良 理奈子	10,000	山城 真紀子	5,000	實明	30,000
狩倉 真寿美	10,000	当山 里華	10,000	與那城 治	10,000	隆一	30,000
當山 清美	5,000	39期生		さゆき	20,000	久子	20,000
28期生		新垣 寿乃	5,000	吉瀬山 のぞみ	10,000	洋子	20,000
嘉陽 利佐子	10,000	新垣 こづえ	5,000	端慶山 寿乃	5,000	江	20,000
柳原 新子	10,000	柴野川 瑞枝	5,000	小川 一美	10,000	加誠志	20,000
森山 潤子	20,000	我部 貴子	5,000	赤嶺 真紀	5,000	俊男	20,000
後藤 論論	10,000	儀間 瑞枝	10,000	新垣 真紀	5,000	正眞子	20,000
仲尾 昭子	5,000	池間 智恵美	5,000	新垣 よしの	10,000	子	20,000
松田 純子	10,000	金城 愛	3,000	安里堅 美和	5,000	伸子	20,000
赤嶺 なをみ	10,000	幸喜 由実子	25,000	古堅 真弓	5,000	美哲	20,000
29期生		宮城 美穂	10,000	儀保 真弓	5,000	重明	18,000
稻嶺 圭美	10,000	宮平 さつき	10,000	比嘉 紗麻	5,000	彦子	15,000
石川 ルナ子	10,000	長浜 栄子	120,000	比嘉 紗乃	5,000	雅美	10,000
山口 昭子	10,000	仲根由香	10,000	伊波 千春	5,000	章	10,000
東江 美和	10,000	小渡 沢子	5,000	伊波 波美	5,000	三郎	10,000
30期生		沢代 美	10,000	田場 智代	5,000	助	10,000
ヒューバー 和恵	10,000	瀬長 友美子	10,000	川上 紗代	5,000	三郎	10,000
大城 ルミ子	10,000	田場 桂子	10,000	川上 紗代	5,000	邦裕	10,000
古倉 かおり	10,000	高江洲 沙代	15,000	金城 美子	5,000	喜	10,000
島袋 幸子	30,000	竹本 牧子	4,000	奈美子	5,000	雅子	10,000
31期生		田村 美鈴	10,000	喜多名 美子	20,000	千代子	10,000
福地 みどり	10,000	照屋 美奈子	5,000	睦美	5,000	Jerry F. Burks	10,000
石垣 麻子	10,000	当山 祐子	10,000	アリサ	5,000	F. Burks	10,000
儀武 智子	10,000	浦崎 明子	3,000	謝	10,000	砂川 清吉	10,000
ドゥジエズ 綾子	10,000	与那嶺 理枝	5,000	真理子	5,000	進	10,000
古謝 利恵子	10,000	與那嶺 亜寿美	5,000	綾子	5,000	砂川 山内	10,000
大城 明美	20,000	中村 多加乃	5,000	千裕子	3,000	長嶺 徳子	10,000
嘉手苅 恵	30,000	澤 佐和子	5,000	裕子	5,000	朝一	10,000
大城 津賀子	5,000	花城 龍雄	100,000	桑江 松田	5,000	佐久本 朝一	10,000
32期生		島袋 友恵	5,000	宮城 桂子	5,000	吉村 清	10,000
フランク 宮川 兼純	20,000	喜屋武 貴子	5,000	裕子	5,000	安次富 順子	10,000
		喜屋武 武	5,000	桂子	5,000	伊波 健二	10,000
		喜屋武 武	5,000	千絵	5,000	Susan Kikue Hirata	5,000
		喜屋武 武	5,000	乃	5,000	上地 武雄	5,000

		学校関係		計	4,030,000
		宗教団体			
桃原 留津	2,000	諸見里 千代子	40,000	首里教会	210,000
大城 知佐	10,000	仲田 優子	5,000	松山東雲女子大学	100,000
下門しなの	10,000	仲間 綾乃	5,000	日北米宣教協力会	74,490
高江洲 アヤ子	10,000	波平 晃美	5,000	馬天キリスト教会	69,651
新垣 明子	10,000	小渡 恵子	10,000	日北米宣教協力会	67,704
嶺間 ゆかり	5,000	翁長 久乃	5,000	銀座教会	50,000
御手洗 めぐみ	10,000	翁長 梨沙	5,000	横浜共立学園	50,000
仲謙 美保	5,000	大原 麻紀子	10,000	みつる保育園	50,000
37期生		大城 恵美	5,000	ブルー学院	50,000
中村 美枝子	10,000	大城 奈々	5,000	大阪女学院短期大学	50,000
名幸 綾乃	10,000	大城 尚美	5,000	関西学院宗教活動委員会	50,000
大屋 三音子	10,000	大城 朝子	5,000	学校法人 クラーク学院	50,000
下地 和志	5,000	佐久川 典子	3,000	那覇キリストの教会	50,000
与儀 理彩子	10,000	島 逸子	10,000	南部教説役者会	50,000
新垣 量子	20,000	下地 百子	1,000	国際基督教大学教会	50,000
新垣 敏子	10,000	新城 奈都子	2,000	東中通教会	40,000
安次瀬 智子	10,000	城間 あき子	5,000	東谷教会	40,000
比嘉 純	10,000	平良 有枝	5,000	横須賀基督教社会館	30,000
伊佐 真奈美	5,000	高里 祥子	5,000	沖縄福音連盟	30,000
38期生		玉城 智恵子	5,000	三軒茶屋教会	30,000
新崎 華澄	10,000	玉城 楓	10,000	関西学院大学聖書を学ぶ会	30,000
平安山 徳子	10,000	玉城 エリカ	5,000	首里教会	30,000
糸数 香里	10,000	玉城 由貴子	5,000	社会福祉法人 愛の泉	30,000
嘉手納 将直	10,000	八木 優里	5,000	東北学院	30,000
又吉 真喜子	5,000	照屋 敦子	5,000		
宮城 香織	20,000	渡嘉敷 アイリ	5,000		
大城 通子	10,000	豊見城 さやか	5,000		
潮底 志野	10,000	友寄 締美	5,000		

企 業	
恩納キリスト教会	25,109
野田教会婦人会	25,000
宗教部・OIC教会	20,183
恩納キリスト教会	20,109
奄野教会	20,000
福岡監督教会	20,000
東所沢教会	20,000
宮城学院	20,000
光泉中学・高等学校	20,000
O·I·C教会	14,636
近江兄弟社学園	13,866
高砂教会	10,000
八千代台教会	10,000
祈りの家教会	10,000
牛久教会	10,000
光の子幼稚園	10,000
神奈川教会献金奉仕会	10,000
東京山手教会	10,000
岡山博愛会教会	10,000
ともの森三愛高等学校	10,000
五香教会	10,000
いすみ幼稚園	10,000
新潟教会	10,000
水海道教会	10,000
石川教会	10,000
主恩教会	10,000
宮古バプテスト教会	10,000
仙台北教会	10,000
首里聖アントニ教会	10,000
大泉教会	10,000
藤沢教会	10,000
志真志伝道所	10,000
同志社教会	10,000
新松戸幸谷教会	10,000
鍾ヶ谷教会	10,000
与賀教会	10,000
相愛幼稚園	10,000
四条町教会	10,000
静岡教会	10,000
西新井教会	10,000
沖縄キリスト教センター	10,000
沖縄世界宣教教会	10,000
丸亀教会	10,000
阿佐ヶ谷教会	10,000
上賀茂伝道所	10,000
基督教會	10,000
高松教会みくに幼稚園	10,000
三原教会	5,000
旭川六条教会	5,000
播磨新宮教会	5,000
三軒茶屋教会	5,000
甘楽教会	5,000
仙台市民教会	5,000
町田ベテル教会	5,000
信州教会	5,000
はりま平安教会	5,000
小野教会	5,000
太陽東十三教会	5,000
高根教会	5,000
京都教会	5,000
松戸教会	5,000
沖縄アビーフ福音センター	5,000
中野教会	5,000
三島真光教会	3,000
鶴島兄弟教会	3,000
春日東教会	3,000
加古川東教会	3,000
多良見伝道所	3,000
曳舟教会	3,000
市川三本松教会	3,000
宇治教会	3,000
住道一粒教会	3,000
熊本草葉町教会	3,000
水口教会	3,000
世田谷平安教会	2,000
新津教会	2,000
若葉幼稚園	2,000
春日部教会	1,000
計	1,988,639
団 体	
興南学園	200,000
中部農林高等学校	150,000
陽明高等学校	50,000
保育科2年Cクラス	27,515
宮古高等学校	21,823
浦添高等学校PTA	20,000
沖縄女子短期大学附属高等学校	17,000
コザ高等学校	11,742
日本保育協会沖縄県支部	10,000
宜野湾高等学校	8,551
保育科1年Cクラス	6,850
カウンセリング中級クラス	3,940
県病院管理局	3,239
キリ短道クラブ	3,000
浦添工業高校	3,000
匿名希望	400
計	537,060

### 募金缶による 四年生制大学設置資金

#### 一 般

比嘉 照子	10,663
金城 昌子	10,000
山内 和子	9,715
名城 和子	7,045
垣花 須子	6,343
翁花 孝枝	3,803
大城 信子	3,589
木寺 恵子	3,559
伊藤 幸子	3,374
古堅 芳子	3,080
西川 康子	3,047
石川 洋子	2,043
新城 洋子	1,835
福嶺 博子	1,561
儀間 圭輝	1,499
金城 幸子	1,475
根路銘 幸子	1,414
福村 武三	199
計	74,244

#### 宗 教 関 係

富永 元順	92,500
奥島 審一	13,500
泉 和枝	9,819
稻福 政良・ツル	9,410
林 輝幹	9,010
金城 キヨ子	8,049
仲宗根 重松	7,609
伊禮 フミ	6,061
星宜 ツル	1,770
名嘉 新春子	1,238
新垣 春子	774
山田 れい子	579
当真 眞	570
計	160,889

#### 同窓生・在学生

1期生 嶺原 エミ子	20,450
1期生匿名希望	1,530
10期生 与那城 光子	3,205
11期生 新垣 とし子	1,901
38期生 知念 さくら	252
39期生 又吉 さつき	3,101
上原 真実	411
40期生 赤嶺 葉月	8,243
有銘 琴絵	3,423
平安名 陽子	1,198
比嘉 やよい	593
真喜志 織江	1,283
荷川取 梢	1,131
高志保 美奈	406
照屋 かおり	4,685
豊見城 さやか	1,281
上原 りつ	7,218
和宇慶 樹	948
小川 一美	621
宮城 千賀子	467
親川 智代	4,400
計	179,885

企 業	
小瀬 里美	1,808
吉川 純子	1,346
桑江 千裕	466
新里 みのり	1,161
高江洲 陽子	681
玉城 利子	1,209
渡名喜 奈々	11,024
40期匿名	322
計	125,701

#### 同 窓 会

キリ短同窓会 計 1,828,698

企 業	
新垣病院職員一同	29,335
中頭病院職員一同	16,719
金城報恩会	12,126
尚生堂	4,817
ヨナシロ中城モール	3,782
第一勵業銀行・那覇支店一同	2,072
計	68,851

施 設 設 備	
キリ短後援会	6,440,000
大城 実(教職員)	200,000
神里博武(教職員)	140,000
和田新之助(一般)	100,000
ゴスペル幼稚園	30,000
玉城 忍(在学生)	10,000
馬天キリスト教会	5,000
計	117,104

獎 学 金	
松島寛容(一般)	480,000
ライオンズクラブ337D地区	360,000
三協電気工事(株)	120,000
稻福 盛輝(教職員)	100,000
原 喜美(教職員)	50,000
山里恵子(教職員)	45,000
城間 勉(教職員)	38,000
読谷教会	10,000
西原教会	5,000
読谷教会婦人会	5,000
計	1,213,000

学生会援助金	
キリ短後援会	300,000
キリ短同窓会	200,000
計	500,000

援 助 金	
O·I·C教会	150,000
那覇西コータリークラブ	100,000
齊藤 くるみ(宗教関係)</	

一緒に「教育の目」を培っていた事を非常に私は感謝しています。実は、皆さんが私を育ててくださったようなものです。非常に感謝しています。この学校はいい学校ですよ。けれども、もし先生と生徒の間に不信感が漂っていたら、まずそこから土台直しをしなければならないと思います。先生を信じる事。先生を信じる事が出来ないって事は政治家を信じる事が出来ない国民と同じですよ、日本の国民みたいに。信じる事が出来る教師、信じられる教師、そしてひとたび卒業して行ったら、『Dependable』の卒業生であっていただきたいと思います。

私が今まで申した事は雑談ですよ。けれども、かつて初期には、雑談をよくやりました。そして生徒に「これは余談というの」と言ったら、或る生徒が「先生、余談の次は“ごだん”ですか？」って言いましてね。「そうですか。まあいいでしょう“ごだん”でも。後の話だから後談でもいい

でしょう。」って言ったのですけどね。又、卒業生からの手紙に「先生から何を習ったか何も覚えてませんけど、余談だけは覚えています。」とありました。

そういう事を言いながら、勉強してきたい学校です。非常にいい学校だと思います。しかも今のこんないい学長を頂いてて、原先生に初めてお目にかかるんですよ。そうしましたら、芋づる式に友達がいましてね、ああそうですか、私の友達もそうですよ、私もある方知っていますよ、なんて言いましてね。恐らく先生と私の間に百人ぐらい知人がいますね、きっと。そういう知人を持ち、そういう友人を持ち、それが一番いい事だと思います。何習ったかなんてことは、その次にきてもいいんじゃないかと思います。ま、これが余談なんです。2000年にもう一度来るつもりですけど、生きていればね。そしたら、後談をしますから。

## 1997年度決算書

### 消費収支計算書

1997年4月1日から  
1998年3月31日まで

(単位：円)

消費収入の部			
科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
学 生 生 徒 等 納 付 金	712,270,000	712,731,600	△461,600
手 数 料	23,856,000	23,541,000	315,000
寄 付 金	42,000,000	41,582,910	417,090
補 助 金	121,678,000	153,438,246	△31,760,246
資 産 運 用 収 入	9,192,000	9,636,059	△444,059
事 業 収 入	5,972,000	7,252,703	△1,280,703
雑 収 入	6,369,000	7,655,902	△1,286,902
帰 属 収 入 合 計	921,337,000	955,838,420	△34,501,420
基 本 金 組 入 額	△140,230,000	△132,904,910	△7,325,090
消 費 収 入 の 部 合 計	781,107,000	822,933,510	△41,826,510

消費支出の部			
科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
人 件 費	541,398,000	537,753,673	3,644,327
教 育 研 究 経 費	260,244,000	253,472,403	6,771,597
管 理 経 費	49,769,000	44,355,627	5,413,373
借 入 金 等 利 息	31,170,000	31,169,967	33
〔予 備 費〕	( 2,150,000)		
	2,850,000		2,850,000
消 費 支 出 の 部 合 計	885,431,000	866,751,670	18,679,330
当 年 度 消 費 支 出 超 過 額	104,324,000	43,818,160	
前 年 度 繰 越 消 費 支 出 超 過 額	357,958,000	357,957,613	
翌 年 度 繰 越 消 費 支 出 超 過 額	462,282,000	401,775,773	

## 貸借対照表

1998年3月31日

(単位：円)

資 産 の 部	科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産		3,042,448,726	3,009,518,031	32,930,695
有形 固定 資産		2,912,531,671	2,935,229,293	△ 22,697,622
土 地		959,646,915	959,646,915	0
建 物		1,217,647,438	1,235,404,589	△ 17,757,151
構 築 物		399,429,060	411,603,785	△ 12,174,725
教 育 研 究 用 機 器 備 品		103,208,553	106,132,957	△ 2,924,404
そ の 他 の 機 器 備 品		11,497,168	12,919,417	△ 1,422,249
図 書		221,102,534	209,521,627	11,580,907
車 辆		3	3	0
その他の固定資産		129,917,055	74,288,738	55,628,317
電 話 加 入 権		1,444,478	1,444,478	0
出 資 金		2,354,047	2,330,740	23,307
保 証 金		356,000	356,000	0
有 価 証 券		0	2,000,000	△ 2,000,000
長 期 貸 付 金		27,023,000	30,539,000	△ 3,516,000
退 職 給 与 引 当 特 定 資 産		7,337,567	7,337,567	0
施 設 拡 強 引 当 特 定 資 産		40,000,000	0	40,000,000
施 設 設 備 引 当 特 定 資 産		9,401,963	9,280,953	121,010
第 2 号 基 本 金 引 当 資 産		20,000,000	0	20,000,000
第 3 号 基 本 金 引 当 資 産		22,000,000	21,000,000	1,000,000
流動資産		539,570,455	577,398,326	△ 37,827,871
現 金 預 金		528,055,004	573,863,276	△ 45,808,272
未 収 入 金		8,810,000	1,355,000	7,455,000
短 期 貸 付 金		1,450,000	880,000	570,000
販 売 用 品		907,472	779,538	127,934
仮 払 金		347,979	520,512	△ 172,533
資産の部合計		3,582,019,181	3,586,916,357	△ 4,897,176
負 債 の 部	科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定負債		706,916,201	794,511,841	△ 87,595,640
長 期 借 入 金		609,250,000	687,500,000	△ 78,250,000
学 校 債		31,200,000	37,300,000	△ 6,100,000
退 職 給 与 引 当 金		66,466,201	69,711,841	△ 3,245,640
流動負債		478,790,054	485,178,340	△ 6,388,286
短 期 借 入 金		78,250,000	78,580,000	△ 330,000
短 期 学 校 債		29,000,000	29,500,000	△ 500,000
未 払 金		7,949,168	3,981,975	3,967,193
前 受 金		355,861,500	364,880,000	△ 9,018,500
預 金		7,729,386	8,236,365	△ 506,979
負債の部合計		1,185,706,255	1,279,690,181	△ 93,983,926
基 本 金 の 部	科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第 1 号 基 本 金		2,702,088,699	2,590,183,789	111,904,910
第 2 号 基 本 金		20,000,000	0	20,000,000
第 3 号 基 本 金		22,000,000	21,000,000	1,000,000
第 4 号 基 本 金		54,000,000	54,000,000	0
基本金の部合計		2,798,088,699	2,665,183,789	132,904,910
消 費 収 支 差 額 の 部	科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額		△ 401,775,773	△ 357,957,613	△ 43,818,160
消費収支差額の部合計		△ 401,775,773	△ 357,957,613	△ 43,818,160
負 債 の 部、基 本 金 の 部 及 び 消 費 収 支 差 額 の 部 合 计	科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
		3,582,019,181	3,586,916,357	△ 4,897,176

1. 減価償却額の累計額の合計額  
2. 担保に供されている資産の種類及び額は、次のとおりである。  
土地：  
建物：  
824,358,714円  
1,173,765,786円